

取締役と監査役のためのAIガバナンス

取締役会、監査役、内部監査

時間 90分

講演料 30万円（税別）

会場またはオンライン

全国

対象 取締役、監査役、経営企画、内部監査、管理部門の責任者

こんな悩みに 社員はすでにAIを使っている。経営として何を決め、何を記録すれば、監督したと言えるのか

持ち帰るもの 自社の現状を五つの柱で点検する表、取締役会で使う問いのリスト、規程の骨子

講師の根拠 2009年からGreenBee株式会社（当時ロールテック株式会社）の監査役を務め、現在は東証スタンダード市場上場の同社で社外監査役。企業のAI導入を現場で支援しています

90分の流れ

1 取締役会がAIについて決めること

20分

2 実務の五つの柱

端末の管理、AIの選定と法人契約、設定とデータの管理、教育、規程と運用体制

40分

3 監査役の目線で見ると、記録と点検の要点

20分

4 質疑

10分

毎回の取締役会でAIを話し合っている取締役会は、世界で26%にとどまります（プロテビティとBoardProspectsのGlobal Board Governance Survey、2026年3月発表、回答772人）。



本郷喜千 ほんごう よしゆき

インディ・パ株式会社 代表取締役。東証スタンダード市場上場企業（GreenBee株式会社）の社外監査役。光通信キャピタルとSBIホールディングスで金融と法務を経験し、2006年に創業。著書5冊（うち生成AI関連4冊）。生成AIの著書は重版を重ねる。

ほかの定番講演

PCの仕事を、成果物まで任せる

手元の資料だけを根拠に答えるAI

金融機関のための生成AI活用とリスク

AIへの頼み方で、答えが変わる

スマホ1台で、現場の仕事を片づける

管理職のための生成AIと意思決定

ご相談とお申し込み

indepa.net/engagement/

事前の打ち合わせはオンライン30分を一回。会場は全国どこでも伺います。オンラインにも対応します。遠方の会場は、交通費と宿泊費を別途いただきます。お支払いは開催後の請求書払い。開催日の30日前までのキャンセルは無料です。



講演の詳細